



松北だより「笑顔」

第4号 令和5年 5月 30日(火)

◆ 学校教育目標

豊かな人間性と健やかな体を持ち、
新しい時代をたくましく生きる子どもの育成

北九州市立松ヶ江北小学校

校長 上 満 佳 子

電話 481-0614

早々の梅雨入りです

九州北部地方が平年に比べ早く、梅雨入りしたようです。梅雨時期、大雨による災害も心配です。毎年のように、各地で雨が降り、土石流や河川の増水氾濫などの被害がでています。自分事としてとらえ、災害に備え、もしも避難しなければならなくなったら、どのような避難をするのかご家庭で話し合っておいてください。自分の命を自分で守るために、どう行動すればよいかを考えていかなければと考えています。

先日は、熱中症による緊急搬送が各地であったという報道がありました。熱中症は、気温が高い時だけでなく、湿度が高い時にも、室内にいても起こります。また、急に暑くなった時、その暑さに体が慣れていないと、多く発生するそうです。学校では、適宜適切なタイミングで水分補給するようにしています。熱中症の指数を確認しながら、危険な時には、運動制限を行うようにしています。ご家庭におかれましても、風通しの良い服装や帽子の着用等、暑さ対策に関して、お子様にアドバイスをお願いいたします。

今年も、運動場奥の「菖蒲園」の菖蒲が見頃になりました。地域の中田市男さんが1年かけてお世話をしてくださっています。本当に、ありがとうございます。



松ヶ江北市民センターだよりに掲載されていましたが、6月3日(土)10時から本校の運動場の一面にある菖蒲を眺めながら、みなさんで除草作業をして整備する企画があるようです。どうぞ立ち寄ってみてください。

交通安全教室 1・2年生

5月16日(火)3校時に、1・2年生を対象とした交通安全教室が行われました。まず「としおくんの約束」(㊦びださない ㊦んごうをまもる ㊦うだんほどうをとおります)を確認した後、実際に横断歩道を渡る練習をしました。

福岡県警察の資料を見ると、歩行中の交通事故死傷者数は、7歳児が突出しています。松北校区には、交通量が多いトラック等の大型車の幹線道路もあれば、狭くて見通しの悪い道路もたくさんあります。歩行者がきちんとルールを守っていても事故に遭遇することもあります。畑の交差点で安全指導している時にも、たびたび歩行者用信号が青になった直後に車が通過する時があるので、信号が青でも、左右の確認をするように声をかけています。交通安全教室は、自分の一つしかない命を自分で守るための、大事な学習でした。ご家庭でも、「自分の命は自分で守る」意識を高めるように、毎日の声掛けをおねがいたします。



麦刈りしたよ！ 2年生

昨年度の1年生(現2年生)が、秋にふれあい農園で「麦の種まき」を地域の方と一緒に行いました。そして、寒い冬を超え、先日黄金色になった麦を収穫しました。一人一人、鎌を使って地域の方の見守りの中、刈ることができました。

なかなかできる体験ではないので、子ども達は、緊張しながらも、刈り取ることができたことを喜んでいました。麦刈りの順番を待つ間に、地域の方が育てたそら豆を収穫させてもらい、いただきました。そら豆のさやをそっと開くと「そらまめくんのベッド」を思い出されました。中に白くてふかふかの綿が詰まったそら豆の鞘を見ながら、子ども達はどんなことを想像したのでしょうか。地域の方がつくってくださった機会に感謝します。

